

## 第40回教育実践交流会

「生き活きと動く生徒の様子が目に浮かぶようでした。」

「自分の学校でもいかしたい」

新学習指導要領と教育づくり⑤「中学生と格闘した担任復帰一年目の1年間」  
矢後正子先生（湘南学園）

2月16日（金）、第40回の教育実践交流会をおこないました。今回は湘南学園の矢後先生のレポート報告と討議です。久しぶりの中学一年生の担任、一年間のHR実践の報告を学園祭の取り組みを中心にレポートしていただきました。「中学1年生だからこそ、ふんばるための足場は大切」とし、「\*一人ひとりにとって安心できるクラス \*「自分たちのクラス！」っていえるクラス」を方針として一年間取り組みます。総合学習の取り組みや、学園祭の取り組みを通じて、クラスの課題も率直にみんなで出し合い、問題を話し合っ解決するクラスに成長していく様子の報告がありました。参加者からは、来年の今頃、2年生の一年間を終えてさらにクラスがどう変わったのかを報告してもらいたい、など積極的な声が寄せられました。

＜参加者の声＞

久しぶりにHRの実践をきけてよかったです。矢後先生の創意工夫が光っていました。班づくりのしかけや先生と生徒との間合い、リーダー会議の持ち方、総合とHRのつながり色々と学びました。自分の学校でもいかしたいなと思いました。

生徒の発達段階に応じて、リーダー集団づくりを意図的に仕組み、そこに生徒達が応えている実践であると思いました。生き活きと動く生徒の様子が目に浮かぶようでした。担任と生徒の関係なくしてはあり得ないと思います。楽しい報告でした。

いよいよ高校段階の学習指導要領も発表されました。現在パブリックコメントの募集をしているようです。神奈川私教連としてもさらに分析を深め、具体的実践からこの指導要領に対峙した、私学らしい教育実践の創造を目指していきます。今後は、神私研に向けた実行委員会を始めていきますので、各職場からの参加をお願いします。

＜今後の神奈川私教連の予定＞

### ●2月24日（土）神奈川私教連定期大会

16:30～神奈川学園（横浜）

### ●3月11日（土）神奈川私教連春闘討論集会

10:00～もみじざかじょいびらざ（桜木町）

今年の春闘討論集会は充実の三部構成！

- ・第1部の基調講演は、渡辺治（わたなべおさむ）氏！「安倍政権は私たちをどこへ導こうとしているのか～「働き方改革」「教育改革」「平和」「憲法改正」～」
- ・第2部は3つの分科会に分かれてじっくり討議。（○有期雇用教職員の問題○財政シミュレーションを作る○要求運動と組合員拡大）
- ・第3部は部活動問題を考える、講師は長沼豊氏（学習院大学教授、部活動学会会長）

### ●3月18日（日）関東ブロック春一番教研（自由の森学園）

来年1月の埼玉ウィンターセミナーのプレ集会も兼ねています！